

# 離散と回帰

「満洲国」の台湾人の記録

許雪姬著／羽田朝子・殷晴・杉本史子訳／税込8800円  
台湾人でありながら「日本人」でもあった彼らは、何故「満洲国」へ渡ったのか、現地でのどのような生活を送ったのか。聞き取り調査と資料を駆使して実態を描き出す。

# 戦後日本の満洲記憶

佐藤量・菅野智博・湯川真樹江編／税込5500円

戦後日本社会において満洲はどのように記憶されてきたのか、満洲引揚者らが刊行した「会報」の分析から明らかにする。闘う記憶、葛藤する記憶、周縁の記憶の3部構成。

# 挑戦する満洲研究

―地域・民族・時間―

加藤聖文・田畑光永・松重充浩編／税込2640円

あの戦争の時代を直接知る世代が少なくなっていくなかで、実体験のないわれわれは「満洲」にどう向き合っていくのか。13人の若手研究者による満洲研究の現状報告。

WEB 東方

東方書店のWEBマガジン

[https://www.toho-shoten.co.jp/web\\_toho](https://www.toho-shoten.co.jp/web_toho)



中国関係の書評やコラム、連載など読み応えたっぷり！  
輸入書・国内書の図書情報や催事情報も充実しています。

東方書店

ホームページ【中国・本の情報館】<https://www.toho-shoten.co.jp/> \*価格税込  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-3 TEL03-3937-0300/FAX03-3937-0955



# 譯注『食憲鴻秘』―明代の食譜

中村喬 譯注

発行：中国藝文研究会 発売：あるむ

明末清初の料理書から調理法を取集した『食憲鴻秘』に詳細な訳注を施した一書。清代の文人・朱彝尊の撰とされる同書には、珍異の高価さや姿の多彩さではなく、陰陽寒暑にあわせ

て血流と気脈を調べ、性根と情緒をやわらげる料理法が、素材・調味料ごとに分類紹介される。『齊民要術』にも通ずる養生の食のレシピ集。 四九五〇円



# 日中韩文人交流と相互理解

―明治大正期の詩詞を通して―

萩原正樹 編

周志煌・萩原正樹・汪超・詹千慧・魯耀翰・頼信宏・余筠珺  
詩詞を通じた文人交流は、互いの理解にどのような影響を与えたのか。明治期における日台文人交流や、内藤湖南・森槐南・長尾

雨山・久保天随ら明治・大正期を代表する優れた漢学者・漢詩人の文学と交流、また金允植と日本人との詩文唱和についてなど、

日中台韓の研究者が従来にはない視点から描き出す。 八八〇〇円

愛知大学東亜同文書院大学記念センター叢書

# 書院生の見た日中戦争

新刊

三好章 編

東亜同文書院生の大調査旅行。日本に渡らなかつた、調査末期（一九三―四三年）の記録が中国国家図書館より復刻された。新たな資料から、激動する大陸に身をおいた彼らの「日中戦争」にアプローチする。 三三〇〇円

あるむ

名古屋市中区千代田3-1-12 第三記念橋ビル3F  
☎(052)332-0861 ☎(052)332-0862

E-mail: [arm@a.email.ne.jp](mailto:arm@a.email.ne.jp)  
<http://www.arm-p.co.jp>

\*価格は税込